

平成 24 年 10 月 吉日

ラグビーマガジン さま

島原市ラグビーフットボール協会

代 表 森 田 洋 輔

## 第 7 回島原タグラグビーフェスタの結果報告・ご支援の御礼

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

このたび、10月21日（日）長崎県フットボールセンターにおきまして、～第2回九州タグラグビーフェスタ in 島原～第7回島原タグラグビーフェスタが、無事に大会を終えたことを報告します。

今年は45チーム 約350人の参加。レベル・参加構成で各ブロック5チームの8ブロックと6チームの幼稚園ブロックに分かれ、8ブロックは総当りで優勝チームを決め、幼稚園ブロックは総当たりで交流試合（順位なし）を行いました。雲仙市・南島原市・島原市の各小学校・島原半島の幼稚園・保育園、各職場・幼稚園保護者など今年も多種多様のチームが集まりました。また、佐世保の小学校・遠方は鹿児島・宮崎・大分・福岡の6団体のチームの参加もあり、暑さに負けないぐらい、熱気ムンムンに盛り上がりました。

島原市立第一小学校1年生の入江菜々子さんと2年生の森瀬紗都さんのすばらしい宣誓で大会が開会し、参加者誰もが、笑顔でプレーを楽しんでいました。また、小学校高学年の多くの参加がり大変盛り上がり、小学校高学年は、全国大会に繋がるサントリーカップの県予選が始まる時期になりましたので、この大会をきっかけに、サントリーカップの県予選にも参加してほしいと主催者側は希望しています。

島原市内の小学校では、最近、親子レクリエーションでタグラグビーが行われたり、タグラグビー用品のレンタル依頼・出前タグラグビー授業を小学校側からラグビー協会に依頼されたりとだんだん普及してきました。

大会参加者が、楽しかったと言われ帰られたことが、主催側としては何よりも嬉しい限りでした。

さらに、この大会が、地域の人々の健康や親子・職場の絆が高まるきっかけになったり、新たな自分の居場所を見つけるのに役に立ったり、タグラグビーが発展・普及することを願っています。

2016年からの7人制ラグビーフットボールがオリンピック競技の正式種目になり、今年、長崎県にも女性だけの長崎レディースチームもチーム登録され、2019年のラグビーワールドカップ日本開催に向けても島原半島からラグビーファンをもっともっと増やしたいと意気込んでいます。

最後になりましたが、皆様の後援により、素晴らしい大会が開催できたことに御礼を申し上げます。

なお、大会の結果・最優秀選手は、下記の通りです。

Aブロック 優勝 池田病院ももさんクローバーZチーム (池田病院)

Aブロック 優秀選手 : 橋本真純さん (消防チーム)

Bブロック 優勝 池田病院タグラグビー部 (池田病院)

Bブロック 優秀選手 : 石橋美咲紀さん (池田病院)

Cブロック 優勝 星峯西ブロックダイヤモンドズ (鹿児島県鹿児島市)

Cブロック 優秀選手 : 宮路広大くん (宮崎県都城市)

Dブロック 優勝 都城東小ブルームーン (宮崎県都城市)

Dブロック 優秀選手 : 本多久人くん (島原第五小学校)

Eブロック 優勝 柴刈 BLUE セイバー (福岡県久留米市)

Eブロック 優秀選手 山田海くん (福岡柳川市)

Fブロック 優勝 アベンジャーズ (島原第二小学校)

Fブロック 優秀選手 : 上畑大吾くん (鹿児島県鹿児島市)

Gブロック 優勝 島原スパークス (島原第五小学校)

Gブロック **最優秀選手** : 町田しょうたくん (島原第一小学校)

Hブロック 優勝 レアルマドリード (島原ラグビースクール)

Hブロック 優秀選手 : 富永晃くん (愛野小学校)

I・Jブロックは、幼児のため 順位はつけませんでした。